

“デザインの心”レクチャー

東京が一年で最もデザイン熱の上がる秋。

デザインニッポンの会では国内外クリエイターが日本に集まるこの時期に毎年、カンファレンスを企画してきました。デザインは日常の生活の中にあると私達DNAは考えています。

2010年は、NPO日本デザイン協会と共に“デザインの心”レクチャー実行委員会を組織して、国内外のデザイナーや建築家の講演を通してデザインが日常の中にあり、社会性・時代性を考慮したもの物であるという点をふまえて考えて、広く多くの方たちに”デザインの心”を考える企画をしています。

◆企画名称：“デザインの心”レクチャー

◆日程：2010年10月30日（土）

11:00~18:00 各1時間半の講演

◆場所：丹青社 本社 台東区上野5-2-2 8階

◆主催：実行委員会（NPOデザインニッポンの会、NPO日本デザイン協会、）

◆後援：カナダ大使館 ほか。

◆協賛：(株)丹青社、パナソニック電工(株)、(株)岡村製作所

◆協力：BC・WOOD、フィンランドセンター、(株)エイチ・イー・デザイン、YYPJ、PRI、Team F、他)

◆対象：①一般のデザインに興味がある方

②メーカーや商品開発等に関わる企業の方

③デザイン関係の仕事に従事している方

④デザイン関係学校の先生・学生

◆講演者

11:00~12:30 石井幸男 (EDS研究所 /日本)

<http://eds-lab.jp>

12:45~14:14 エサ・ヴェスマネン (デザイナー/ フィンランド)

www.puredesign.fi

14:30~16:00 勝矢武之 (日建設計 建築家/ 日本)

16:15~17:45 ジャドソン・ポーモント (デザイナー/ カナダ)

◆ <http://www.straightlinedesigns.com>

目的：

- ① 【一般向けカンファレンス】→デザイン意識の啓発（文化的側面）
- ② 【企業向けカンファレンス】→デザイナーと企業の機会創出（産業的側面）
- ③ 【各種デザイン関連学校・法人向けカンファレンス】→一流デザイナーの直接指導による意欲・機会の創出（文化的側面）

概要：デザイナーの考え方を学べるカンファレンス・イベントを各協力企業などと開催。その土地の文化を知り得ることは世界がボーダレス化/グローバル化して来ている現在、とても大切な事。その中での重要な事は、その土地の考えを直接学べる事ではないでしょうか。

我々は、「デザイン」を通じてその土地の文化を日本市場に取り入たいと考えています。様々な分野の講師を国内外からお招きして後援して頂きます。自分達の文化を見つめる事がこれからのデザインの役割を考察する大切な助けとなります。それは他の文化を知る事でもあります。私達の生活環境を考えるにあたり、多くの土地と人たちの考え方を知り、デザインが私達の生活に少しでも役に立つ一つのツールであればと考えます

その土地の文化を理解する一つ的手段としてデザインの今を学び、その土地の文化を学ぶ重要性を考察します。今回は環境デザインを考えます。果たして、紙と木の文化としていた日本の家屋における“木材”はどのような“環境”であるのか？

◆講演のテーマ

都市生活における“木材(素材)と環境・デザインの関連性”。

◆各デザイナーのその土地による特徴的思考を語る。

◆カンファレンス進行イメージ

国内外のデザイナーを招聘、パワーポイントなどによるヴィジュアルを使っの講演。進行役を置き、はじめにデザイナーの仕事を紹介。その後、テーマに沿って進める。

・聴講料

500円/レクチャー 1000円/日

(インターネットにて事前予約。当日入場可。会場入口にて受付。)

収容数： 各講義 70名までとします。

受付窓口：

「デザインの心」レクチャー 実行委員会

事務局 原木繁利

東京都港区南青山 5-6-4-403 デザインニッポンの会内

電話：03-5774-0456

haraki@designnippon.com